



配信先：大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会、科学記者会

2025 年 10 月 3 日

大阪公立大学

-エビデンスに基づく実践（EBP）の定着へ- 看護師の職場環境や支援体制の整備が重要

<概要>

病院に入院している患者の転倒・転落発生率や死亡率を低下させるためには、医療従事者に対してエビデンスに基づく実践（Evidence-Based Practice：EBP）※を推進することが重要です。看護師が EBP を実践するには、EBP に関する知識や技術の向上が不可欠ですが、加えて EBP に対する組織のサポートなど職場環境の整備も重要であることが知られています。

大阪公立大学大学院看護学研究科の古木秀明研究員らは、看護師の EBP に関する知識・技術と EBP の実践との関係性が、組織のサポートによってどのように変化するか、どのような要因が看護師の EBP に関する知識・技術の習得に関係しているかを検証するため、日本国内の病院に勤務する看護師を対象にアンケート調査を実施。約 700 人の回答結果を分析しました。その結果、EBP に関する知識・技術と EBP の実践との関係性は、EBP に対する組織のサポートが多いほど強くなり、逆にサポートが少ないほど弱くなることが明らかになりました。

さらに、修士号を有していること、EBP 教育の受講経験があること、研究の実施経験があることが EBP に関する知識・技術の高さと関連していることが示されました(図 2)。

本研究成果は、2025 年 8 月 5 日に国際学術誌「Japan Journal of Nursing Science」、2025 年 9 月 14 日に国際学術誌「Nursing Practice Today」にオンライン公開されました。

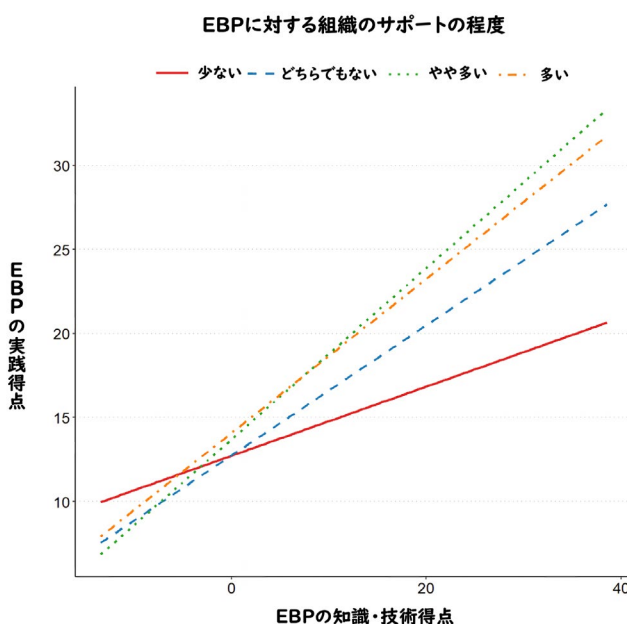
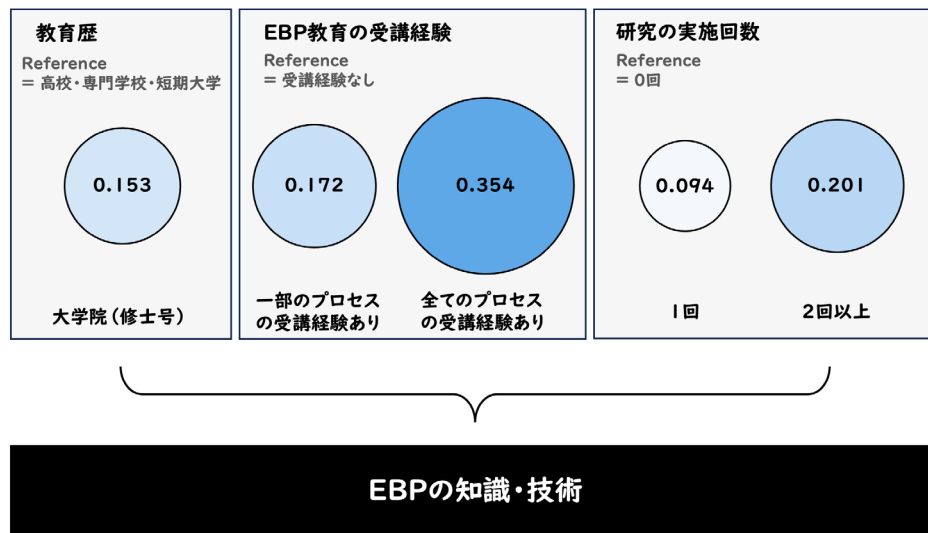


図 1：EBP に対する組織のサポートの程度別の EBP に関する知識・技術と EBP の実践の関係性

本研究では、EBP を推進するためには、看護師個人の能力の向上だけでなく、組織のサポートが重要であることを示しました。今回の知見から、看護実践の質を向上させるためには、EBP 教育の受講機会を確保するとともに、研究を継続的に実施できる職場環境・支援体制の整備が重要であることを広めていきたいです。



古木 秀明研究員



図中の数値は標準化回帰係数を示す

図 2：看護師の EBP に関する知識・技術と関連する要因

<用語解説>

※ エビデンスに基づく実践（Evidence-Based Practice：EBP）：研究によって得られた信頼性の高いエビデンスや医療者の専門知識・技術、対象者の好みや価値観を統合し、質の高い看護を実践するためのアプローチのこと。

EBP は、以下の 5 つの Step で実践する。

Step 1：臨床疑問の定式化、Step 2：エビデンスの検索・入手、Step 3：エビデンスの批判的吟味、Step 4：エビデンスの看護実践への適用、Step 5：看護実践の評価

<掲載誌情報>

【発表雑誌】 Japan Journal of Nursing Science

【論文名】 Relationship between evidence-based practice knowledge and skills and evidence-based practice implementation in subgroups of professional and work environment factors among hospital nurses: A cross-sectional study

【著者】 Hideaki Furuki, Nao Sonoda, Akiko Morimoto

【掲載 URL】 <https://doi.org/10.1111/jjns.70018>

【発表雑誌】 Nursing Practice Today

【論文名】 Factors related to the knowledge and skills of evidence-based practice among hospital nurses: A cross-sectional study

【著者】 Hideaki Furuki, Nao Sonoda, Akiko Morimoto

【掲載 URL】 <https://doi.org/10.18502/npt.v12i4.19653>

【研究内容に関する問い合わせ先】

大阪公立大学大学院看護学研究科
研究員 古木 秀明（ふるき ひであき）
TEL：06-6645-9048
E-mail：s21262g@omu.ac.jp

【報道に関する問い合わせ先】

大阪公立大学 広報課
担当：久保
TEL：06-6967-1834
E-mail：koho-list@ml.omu.ac.jp